

徳島県学童軟式野球連盟公認 第48回 北島大会 運営規則

1. 試合開始予定時刻30分前までに来場し、各会場本部にメンバー表を提出すること。試合開始時刻になっても来場がない場合は棄権とみなす。
2. 登録選手・背番号等の変更が生じる場合は、第1日の初戦開始30分前までに各会場本部に申し出て変更手続きを行うこと。それ以降の変更は認めない。
3. 本大会の審判員は、県軟連審判員で実施し勝ち審は導入しない。但し、1回戦から準決勝までの審判は基本2人制で行い、決勝戦の審判は3人制で実施する。
4. 決勝戦以外は、3回以降12点差、4回以降10点差、5回以降7点差をもってコールドゲームとする。決勝戦のみ5回以降7点差をもってコールドゲームとする。
5. 全ての試合において6回終了。または試合時間終了時同点の場合、即タイブレークを1回行い、それでも同点の場合は抽選とする。
6. 決勝戦はタイブレークを勝敗が決するまで行う。タイブレークは無死1・2塁、継続打順にて行う。決勝戦は時間無制限で行い、その他の試合は90分の時間制限を設ける。
7. 試合途中、降雨・日没等で試合継続が不可能となった場合は、5回終了時に得点差があれば試合成立とする。それ以外は原則として再試合を行う。
8. 試合中の抗議については、監督が行うものとする。
9. 投手の投球制限については、1日6イニングまでとする。タイブレークを投球回数に数える。投球回数の数え方は、回の途中で登板、または降板しても1イニングと数える。
10. DH制・リエントリー制を導入する。
 - ・スターティングメンバー9人に限り一旦ベンチに退いても一度だけ再出場できる。
(但し、各選手それぞれに第一打席を完了しなければリエントリーを適用できない。)
 - ・再度出場する場合はオーダー用紙に書かれた元の打順に戻らなければならない。
 - ・再度出場する場合はどのポジションについても構わない。
11. 選手が会場において負傷等の不測の事故が生じた場合、応急処置のみは行いますが、競技が直接の原因であっても主催者側では一切責任を負いません。各チームで対応すること。
12. 大会運営規則に定めていない事項については、徳島県学童軟式野球連盟規約または、全日本軟式野球連盟の規定規則に準ずる。